

東海病院憲章

東海病院は公共的な保健・医療・福祉サービスを行う施設であり、地域の人々の健康と福祉に資することを目的とする。

私たちのKoKoRo(心)構え

3つのS 誠意…Sincerity 奉仕…Service 考動…Science 東海病院職員は病院憲章の目的を達成するため、誠意・奉仕・考動の3つのSを大切に、地域医療機関との緊密な連携に努め、限りない人間愛と責任をもって、地域の人々に保険・医療・福祉サービスを提供します。

目次

新年度挨拶 1
退任挨拶
着任挨拶 2
病診連携勉強会 3
新任医師紹介
診療と交通 4

国家公務員共済組合連合会 東海病院

〒464-8512 名古屋市中千種区千代田橋1-1-1 TEL (052)711-6131 FAX (052)712-0052 https://www.toukaihosp.jp/

東海病院 検索



KKR とは？

国家公務員共済組合連合会の 略文字とった略称です

第80号 2023.4 編集責任者 牧野仁美



副院長就任のごあいさつ 新年度を迎えて

副院長 牧野仁美



平素より病診連携登録医の先生方にはたいへんお世話になりました。心より感謝を申し上げます。

2023年1月1日付けで連合会本部より副院長を拝命し、4月より丸田真也前副院長から地域連携室長の職務を引き継ぎました。

2003年8月に東海病院へ赴任し、同年10月より整形外科部長として、2016年10月からは診療部長としてこれまでも皆さまより多くの温かいご支援を受けて務めて参りましたが、これからも山本院長と共に東海病院が地域医療に求められている役割を常に考えながら、微力ではございますが努力する所存です。どうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2020年1月15日に日本で最初の感染者が確認されて以来、3年を超える長きに渡って蔓延している新型コロナウイルス感染症ですが、年初に第8波のピークを迎えたのち徐々に新規患者数が減りつつあります。3月13日以降マスクの着用は個人の判断に任されるようになり、5月8日には「5類感染症」へ移行し入院措置や外出自粛などは求められなくなることが厚労省より発表されました。街中ではまだ9割くらいの方がマスクを着用しているようですが、蒸し暑い季節が訪れると外す人が多くなると思われます。学術集会やセミナーもオンラインから現地で開催される形式が増えています。しかし新型コロナウイルスの感染力が衰えたわけでは決してないことを心に留め、高齢の方や免疫力が低下した方が集う医療現場では変わらず感染予防に注意を払う必要があります。むしろ大多数の人が対策を講じていたこれまで以上に、対応が難しくなるかもしれません。

東海病院では4月より入院患者様のご家族の面会規制を緩和しておりますが、密を避けるため時間を区切って予約制としておりますので、ご希望の方は必ず病棟までご連絡をお願い致します。また、市中の感染状況によっては再び規制を強化する場合もございますのでご了承願います。患者様の健康と安全を守る皆として、役目を果たして行きたいと存じます。

名古屋では3月17日に早々と桜が開花しましたが、病棟西側の満開の花をご覧になった方もいらっしゃるかと思います。4月中旬には老健ちよだ玄関前の白いハナミズキとピンクのサツキが美しいコントラストを見せてくれます。5月には病院玄関西側と信号機のある出口に植えられたタイサンボクが20cmほどある真っ白な花を次々と咲かせて、辺りに芳香が漂います。敷地の広い東海病院では季節ごとに様々な花が目を楽しませてくれます。お時間のある時にご覧いただければ幸いです。



副院長退任のご挨拶

丸田 真也

平成10年7月より約25年間東海病院で勤務して参りましたが、昨年60歳になったこともあり、一身上の都合により3月末をもって常勤医を退職いたしました。平成23年から地域連携室長として病診連携にも携わり、登録医の先生方には大変お世話になり感謝しております。

特に印象に残っていることは、内視鏡検査件数を約4倍に増加させたことです。赴任当初は年間約2,000件（上部、大腸、ERCPなど合わせて）でしたが、平成19年には約4,000件に増え、内視鏡センターを新設しました。それを機に、病診連携から大腸内視鏡の電話予約システムを構築しました。その後も内視鏡検査数は毎年増加して平成27年には8,500件を超えるまでになりました。登録医の先生方からのご紹介の賜物と感謝しております。

4月からは東海病院に非常勤として勤務し、外来診察と内視鏡検査は従来とほぼ変わりなく行います。今後とも宜しくお願い申し上げます。



事務部長就任のご挨拶

金子 良一

平素より、当院の運営にあたり格別なご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、弘田前事務部長の後任として、令和5年4月1日より東海病院の事務部長を拝命いたしまして二度目の勤務をさせて頂くこととなりました金子良一です。自己紹介を兼ねて就任のご挨拶を申し上げます。

出身は生まれも育ちも北海道札幌です。

国家公務員共済組合連合会での病院勤務は、これまで斗南病院、幌南病院（KKR札幌医療センター）新香里病院（京阪奈病院と統合し現在の枚方公済病院）、東海病院、六甲病院、大手前病院、名城病院で勤務させて頂き、東海病院での勤務は2回目となります。

さて、急速な少子高齢化社会の進展などに伴い、医療の需給の不一致など、医療業界の課題は山積しております。さらに、長引く新型コロナウイルス感染症の影響もあり、多くの病院や医療サービスが難しい状況での経営を強いられています。

当院としても地域の皆様に安定的な医療サービスの提供するために、「病院」としての役割、健康な生活を維持するための「健康管理センター」の役割、そして超高齢者社会に向けての「介護老人保健施設ちよだ」の役割をしっかりと活用して、医療や介護等を含めた包括的な生活支援を地域で連携して提供する体制を整えて地域医療に貢献していきたいと思っております。

そのためには、地域の先生方、地域の皆様の力が必要となってまいりますので皆様方のご指導とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



病診連携勉強会

丸田 真也

去る3月18日（土）の午後、ホテルルブラ王山にて病診連携運営協議会と名城病院と共催の病診連携勉強会を開催いたしました。勉強会ではまず当院の整形外科金子真理子医長から「東海病院で取り組む骨折予防」、名城病院消化器内科医長の梶川豪先生から「潰瘍性大腸炎の診断と近年の治療について」の講演がありました。今回は特別講演として名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学教授の川嶋啓揮先生をお招きし「胆道癌・膵癌診療の最近の動向 一当大学の取り組みを中心に」をご講演いただきました。講演では動画を含めてきれいな画像を交えて、胆管癌と膵癌の診断から治療まで解り易くお教え頂きました。

当日は、39名の病診連携登録医の先生方にご参加頂き、東海病院職員33名、名城病院職員52名、合計125名と会場はほぼ満席の大盛況となりました。勉強会の後に円卓での着席形式で懇親会を行いました。新型コロナウイルス感染もかなり減っておりアクリル板なしで多くの先生方と歓談することができました。



東海病院で取り組む骨折予防

整形外科部長兼リハビリテーション科部長
金子 真理子

令和元年度の国民生活基礎調査では、介護が必要になった主な原因のうち、女性で「骨折・転倒」が「認知症」に次いで2位となりました。

寝たきりの原因になりやすい大腿骨近位部骨折（脚の付け根の骨折）も増加の一途をたどり、特に80代後半、90代の方が非常に増えています。ただ、海外では骨粗鬆症治療薬の処方数増加とともに、大腿骨近位部骨折が減少してきている国もあります。

大腿骨近位部骨折を受傷した人は、また骨折するリスクが約4倍に増加します。転倒で大腿骨や背骨を骨折した方は、骨粗鬆症治療をすることが推奨されています。

骨折した患者を多職種で支え、再骨折を防ぐ「骨折リエゾンサービス」が骨折予防に有効であることがわかってきました。東海病院でも2023年4月から骨粗鬆症リエゾンチームを結成し、多職種で工夫して骨折予防に取り組めます。どうぞよろしくお願い致します。

新任医師のご紹介



内科医師 山田 健太郎

2023年4月より名古屋大学附属病院より内科に赴任致しました山田健太郎(やまだけんたろう)と申します。

2011年に名古屋大学を卒業し、トヨタ記念病院、海南病院で内科・消化器内科の研鑽を重ねて参りました。その後、名古屋大学附属病院では主に下部消化管(小腸・大腸)の疾患を専門に診療に携わらせていただきました。専門は消化器内科で、内視鏡検査では苦痛の少ない検査を行うように努めます。当然ながら内科全般にも対応致しますのでお気軽にご相談ください。微力ながら地域医療に貢献したいと存じますので何卒よろしくお願い申し上げます。

診療と交通のご案内

診療科目

内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、糖尿病内科、外科、消化器外科、血管外科、整形外科、リウマチ科、泌尿器科、眼科、脳神経外科、皮膚科、麻酔科、放射線科、リハビリテーション科

受付時間

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~11:30	○	○	○	○	○	☆	/

休診日:日曜日・祝祭日・第2,4土曜日・年末年始

☆第1,3,5土曜日の午前中は診療を付けております。

※整形外科は8:30~11:00までの受付です。

※眼科は月~金曜日の受付です。

※皮膚科は木曜日の午後(13:00~14:00)のみの受付です。

※脳神経外科は、火曜日・木曜日のみ受付です。

※血管外科は、金曜日のみの受付です。(金曜日8:30~11:00 下肢静脈瘤)

※ご予約をとられている方の変更・キャンセルは各科外来窓口までお願いします。

(月曜日~金曜日14:00~16:00)

アクセス

■地下鉄でお越しの場合

名城線「茶屋ヶ坂」駅 ②番出口より東へ300m(徒歩約7分)

■市バス・名鉄バスでお越しの場合

栄から <名鉄・基幹バス> オアシス21 ③番のりば(引山行)「汁谷」下車 徒歩約1分

名古屋駅から <市バス> 名古屋駅/スターミナル ⑦番のりば(茶屋ヶ坂行)「茶屋ヶ坂」下車 徒歩約9分

<名鉄・基幹バス> 名鉄バスセンター ④番のりば(三軒家行)「汁谷」下車 徒歩約1分

■駐車場 100台

無料送迎車

■運行日

月~金(土曜・日曜・祝祭日・12月29日~1月3日を除く)

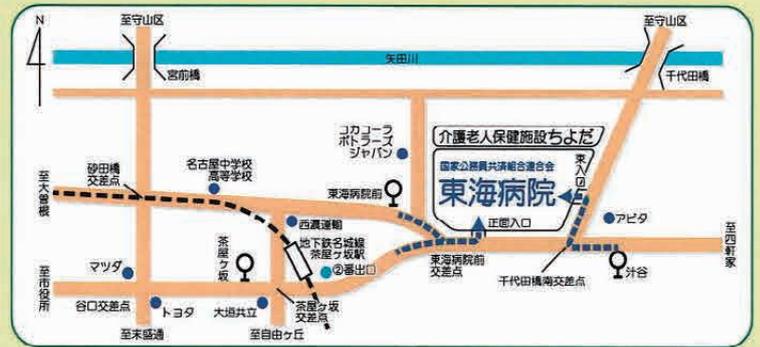
■乗降場所

地下鉄名城線茶屋ヶ坂駅循環送迎バス:

病院発 → 地下鉄名城線茶屋ヶ坂駅口→タリー → 病院

名鉄瀬戸線小幡駅循環送迎バス:

病院発 → 名鉄瀬戸線小幡駅口→タリー→病院



■名古屋駅方面から

出来町通りを瀬戸方面へ直進→東海病院前の交差点(三叉路)を通過しすぐ左折→東海病院正面入口からお入りください。

■瀬戸・引山方面から

瀬戸線(国道363号線、通称・基幹バスレーン・出来町通り)を名古屋方面へ→千代田橋南交差点を右折→北進50Mの東入口からお入りください。

